

有識者意見の概要及び意見に対する見解

1. 調査研究課題名 日本インフラ産業の海外進出に係る基礎的情報に関する調査研究	
2. 有識者意見の概要及び見解① 有識者：美原融 氏（東洋大学大学院 経済学研究科 客員教授）	
意見の概要	意見に対する見解
<ul style="list-style-type: none"> ・作成した資料自体はわかりやすく良い。海外進出経験が無い企業にとっての第一歩としては役に立つと思う。 	—
<ul style="list-style-type: none"> ・特別な技術を持たない中小企業が単独で海外に進出するのは難しいだろう。日系企業の下請けに入るところから始めるのが現実的だ。中小企業がどうしても海外に進出するのであれば、人材については、大手ゼネコンや商社から引き抜く、退職した人を雇うという方法で確保できなくはない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の検討課題とする。
3. 有識者意見の概要及び見解② 有識者：海藤勝 氏（株式会社Kaido & Associates 代表取締役）	
意見の概要	意見に対する見解
<ul style="list-style-type: none"> ・実際のところ、中堅・中小企業にとってこの資料が役立つのは、法務や財務をはじめとする社内体制の整備等を終えた後の話だ。この資料に掲載されている情報がどのような意味・影響を持つのかを理解するためには、理解できるだけの体制の存在が前提として必要となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の検討課題とする。
<ul style="list-style-type: none"> ・その上で言えば、情報としては、1)職種別 Top10 企業リスト、2)建設制度及びビジネス慣習、の二点のニーズが高いだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の検討課題とする。